

社会福祉士実践の基礎を学ぶ

■履修期間は1年・自己&集合研修■

研修概要

■基礎研修とは

◆基礎研修は、社会福祉士として必要な基礎知識を3年間かけて修得していく入り口の研修で、その後の専門研修の受講や認定社会福祉士資格を取得するためには、必須の研修です。

◆基礎研修Ⅰでは、会の歴史、生涯研修制度、倫理綱領、社会福祉士としての共通基盤となる知識や技術等について、自己研修・集合研修という形を通じて学びます。

■本研修の到達目標

- ◆専門職が職能団体を構成する意義を知る
- ◆日本社会福祉士会・徳島県社会福祉士会の組織と役割を知る
- ◆生涯研修制度について知る
- ◆社会福祉士に共通する専門性について知る
- ◆実践現場における社会福祉士の専門性を踏まえた役割を知る
- ◆実践を踏まえて社会福祉士が倫理綱領や行動規範を持つ意味を知る

■主催 一般社団法人徳島県社会福祉士会

■受講対象者・資格

全ての社会福祉士（会員・非会員） ※ただし、日本社会福祉士会に入会手続き中の場合は会員扱いとします

■受講費

新入会会員 6,000円 既入会会員 6,000円 非会員 15,000円 テキスト代実費

■申込方法・受講決定

申し込み締め切り 9月11日（月）必着

- ① 別紙「受講申込書」に必要事項を記入しFAXまたは郵送にて事務局までお申し込みください
- ② 受講費を所定の口座までお振り込み下さい（振込手数料は各自でご負担ください）
- ③ 締め切りを待ち①②が確認できた段階で、受講通知書を送付いたします（9月中旬予定）
- ④ 感染症の蔓延状況により、オンライン研修に変更する場合があります

■申込先・振込口座

申込先 一般社団法人徳島県社会福祉士会事務局

住所 徳島市中昭和町1丁目2番地 徳島県立総合福祉センター3階

電話 088-678-8041

FAX 088-678-8042

振込先 口座：徳島銀行 本店営業部 普通口座 番号：8555315

口座名義：一般社団法人徳島県社会福祉士会 代表理事 湯浅雅志（ユアサ マサシ）

申込締め切り：2025年9月11日（月）期限厳守でお願いします。

送付先FAX：088-678-8042

一般社団法人 **徳島県社会福祉士会**
2025年度 基礎研修 I 受講申込書

私は下記のとおり基礎研修 I を申し込みます。

(ふりがな) 名前	
住所	〒
会員 NO.	
連絡先	TEL (自宅・職場・携帯) FAX Email
勤務先	
参加申込 該当にチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 会員：6,000円 <input type="checkbox"/> 非会員：15,000円

申し込み締め切り：2025年9月11日（月） 必着

★申込方法★

- ① 申込用紙にご記入の上、郵送または FAX にて事務局へお申込ください。
- ② 受講費を所定の口座までお振り込み下さい。
- ③ ①②が確認できた段階で受講決定通知書をお送りいたします。

★申し込み先及び問い合わせ先★

徳島県社会福祉士会 事務局
徳島市中昭和町1丁目2番地 徳島県立総合福祉センター
TEL：088-678-8041 FAX：088-678-8042 Mail:info-tokushima@tacsw.jp

★振込先★

銀行名：徳島大正銀行 本店営業部 預金種別：普通 口座番号：8555315
口座名義：一般社団法人徳島県社会福祉士会 代表理事 湯浅雅志（ユアサ マサン）

日 程	科目	内 容
事前課題 提出期限 9月28日(日)	生涯研修制度 独自	事前課題1「社会福祉士の役割を考える」 レポート(1,200字程度)の提出
	ソーシャルワーク理 論系科目Ⅰ	事前課題1「社会福祉士としての専門性について考える」 レポート(800字程度)の提出
e-ラーニング 受講期限 9月28日(日)	生涯研修制度 独自	e-ラーニングの受講: 「社会福祉士のあゆみ」「日本社会福祉士会の組織」「生涯研修制度」
10月5日(日) 集合研修2 9:00~10:00	生涯研修制度 独自	・徳島県社会福祉士会の組織ほか
集合研修1(演習) 10:00~12:30	ソーシャルワーク理 論系科目Ⅰ	・社会福祉士としての専門性を考える
11月2日(日) 実践報告会 10:00~11:40	ソーシャルワーク理 論系科目Ⅰ	事前課題4への対応 「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」
e-ラーニング 受講期限 1月4日(日)	ソーシャルワーク理 論系科目Ⅰ	e-ラーニングの受講: 「社会福祉士に共通する専門性の理解」
	権利擁護・法学系科 目Ⅰ	e-ラーニングの受講: 「倫理綱領・行動規範の理解」
事前課題 提出期限 1月11日(日)	ソーシャルワーク理 論系科目Ⅰ	事前課題2「社会福祉士に共通する専門性の理解」 レポート(1,200字程度)の提出
	権利擁護・法学系科 目Ⅰ	事前課題1「倫理綱領・行動規範の理解」 レポート「社会福祉士行動規範」2項目(1項目1,200字程度)の提出
事前課題 提出期限 1月25日(日)	ソーシャルワーク理 論系科目Ⅰ	事前課題3「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」 事前課題4「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」 レポート 所属組織1・所属組織以外2 計3施設・事業所(1施設・事業所 1,200字程度)の提出
1月25日(日) 集合研修2(演習) 13:30~16:30	権利擁護・法学系科 目Ⅰ	・社会福祉士の倫理綱領の実践適用

※ 集合研修・実践報告会は県立総合福祉センター会議室で対面を予定しておりますが、感染症の感染拡大等により対面を中止し、Zoomによるオンライン研修になる場合があります。

■基礎研修Ⅰ 講師・会場

科目	日程	内容	時間	会場	講師
生涯研修制度 独自	10月5日(日) 集合研修2 9:00~10:00	・徳島県社会福祉士会の組織ほか	60分		湯浅 雅志 氏 (那賀町地域包括 支援センター)
ソーシャルワーク理論 系科目Ⅰ	集合研修1(演習) 10:00~12:30	・社会福祉士としての専門性を考える	150分		
ソーシャルワーク理論 系科目Ⅰ	11月2日(日) 実践報告会 10:00~11:40	事前課題4への対応 「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」	100分		
権利擁護・法学系科 目Ⅰ	1月25日(日) 集合研修2(演習) 13:30~16:30	・社会福祉士の倫理綱領の実践適用	180分		湯浅 雅志 氏 (那賀町地域包括 支援センター)